

平成 30 年 6 月 8 日

【投資信託】新商品の取扱開始について

株式会社 広島銀行(頭取 池田 晃治)では、投資信託新商品の取扱いを開始しますので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 目的

商品ラインナップを拡充することで、多様化する資産運用ニーズに積極的にお応えし、お客さまの中長期的かつ安定的な資産形成を支援します。

国内外の幅広い資産で運用を行いつつ、市場環境に応じて組入れ資産の比率を適宜見直す商品であり、『自身で頻繁に売買を行うのではなく、投資のプロに運用を任せたい』というお客さまに、分散投資の一つとして選んでいただくためラインナップへ追加します。

2. 商品概要(詳細は別紙をご確認ください)

商品名	商品の特色
ピクテ・マルチアセット・アロケーション・ファンド 『愛称:クアトロ』 (追加型/内外/資産複合)	国内外の債券、株式等に投資を行いつつ、最新の投資手法であるオルタナティブ運用 [※] も取り入れることで、他のファンドに比べて、よりリスクをコントロールした運用を行います。 ※割安と判断される資産を買建て、割高と判断される資産を売建て、市場の方向性に関係なく個別銘柄の相対的な値動きで収益を追及するロング・ショート戦略等
トレンド・アロケーション・オープン (追加型/内外/資産複合)	市場が上昇する傾向が強い場合では、高リスク資産(値動きが大きい資産)への配分比率を高める等、市場環境に応じて機動的な資産配分を行うことで、リスクを抑えつつも値上りに追随する運用を行います。

3. 取扱開始日

平成 30 年 6 月 11 日(月)

4. お申込み方法

当行本支店及びインターネットバンキング

以上

【投資信託のリスク】

●投資信託は、株式や債券等、有価証券に投資しますので、組入有価証券の価格下落や、組入有価証券の発行体の財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。従って、ご投資家の皆さまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、元本を割り込むことがあります。また、外貨建て資産に投資する場合には、為替の変動により損失を被ることがあります。

●投資信託の基準価額の変動要因としては、ファンドごとにさまざまな「リスク」があります。

※ファンド毎にリスクは異なりますので、各ファンドの投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

【投資信託取引に係る諸費用】

●投資信託のお申込時にはお申込手数料(基準価額に対し最大3.24%[税込/1万口あたり])、運用期間中には信託報酬(信託財産の純資産総額に対し最大2.2312%[税込])やその他費用を間接的にご負担いただくほか、運用成績に応じた成功報酬をご負担いただく場合があります。

また、換金に際して所定の手数料や信託財産留保額(換金時の基準価額に対し最大1.0%)などをご負担いただく場合があります。

※ファンド毎に手数料等は異なりますので、各ファンドの投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

【その他の重要事項】

●投資信託は、預金保険の対象ではありません。

●広島銀行で販売する投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。

●お客さまが暴力団員、暴力団関係企業、および総会屋等の反社会的勢力に該当すると認められる場合は、申込を受付することはできません。

●お取引にあたっては、総合的な判断に基づき、申込を受付できない場合がございます。あらかじめご了承ください。

投資信託をご購入の際は、各ファンドの「投資信託説明書(交付目論見書)」及び「投資信託のお申込みにあたって」の内容をよくお読みください。

【商号等】

株式会社 広島銀行 登録金融機関 中国財務局長(登金)第5号

【加入協会】

日本証券業協会 一般社団法人 金融先物取引業協会

※本資料は、情報提供を目的として作成されたものであり、取引の勧誘を目的としたものではありません。

本件に関するお問い合わせ先
株式会社広島銀行 アセットマネジメント部
TEL (082) 247-5151 (代表)

ファンド名	ビクテ・マルチアセット・アロケーション・ファンド『愛称:クアトロ』	
投信会社	ビクテ投信投資顧問株式会社	
商品分類	株式投資信託 追加型投信／内外／資産複合	
投資対象	日本を含む世界の株式および債券等への投資ならびにデリバティブ取引を行います。	
商品特性	<ol style="list-style-type: none"> 1. 様々なアセット・クラス(資産)へ分散投資し、ポートフォリオ効果を追求することで、リスクに対するリターンの上を狙います。 2. 高い運用力が期待できる戦略を選別し分散投資します。 3. 市場環境に応じてアセット・クラスやその配分比率を機動的に変更します。 4. 株式や債券などの伝統的な投資とは異なる投資戦略、オルタナティブ戦略を採用する投資信託証券への投資も行き、更なる分散投資効果を追求します。 	
信託金限度額	1兆円	
信託設定日	平成25年12月12日	
信託期間	平成29年11月16日から平成30年5月15日まで	
購入時	購入申込不可日	ルクセンブルグの銀行の休業日、ロンドンの銀行の休業日に該当する日及び一部解約金の支払い等に支障を来すおそれがあるとして委託会社が定める日
	申込単位	1万円以上1円単位
	購入価額	購入申込日の翌営業日の基準価額
	購入手数料	1万円以上1千万円未満:1.62%(税込)、1千万円以上1億円未満:1.08%(税込)、1億円以上:無手数料
	申込コース	一般コース(分配金受取コース)、累投コース(分配金再投資コース)
積立投信	申込単位	【窓口】 3,000円以上1,000円単位 【インターネットバンキング】 3,000円以上1,000円単位 ※ただし、電子交付サービス利用先は、1,000円以上1,000円単位
	申込コース	累投コース(分配金再投資コース)のみ
信託報酬	純資産総額×年1.107%(税抜1.025%) 【当行配分 年0.756%(0.70%)】 ※実質的には概算で最大年率2.0%(税込)程度に指定投資信託証券の成功報酬(適用されない場合もあります)が加算された額となります。 ※運用管理費用は毎決算期末または信託終了のときに信託財産から支払われます。	
換金時	換金申込不可日	ルクセンブルグの銀行の休業日、ロンドンの銀行の休業日に該当する日及び一部解約金の支払い等に支障を来すおそれがあるとして委託会社が定める日
	換金単位	1口単位
	換金価額	換金申込日の翌営業日の基準価額
	手数料	ありません。
	信託財産留保額	ありません。
決算日	毎年2月、8月の各15日(休業日の場合は翌営業日)	
受託銀行	三菱UFJ信託銀行株式会社	

ファンド名	トレンド・アロケーション・オープン	
投信会社	三菱UFJ国際投信株式会社	
商品分類	株式投資信託 追加型投信／内外／資産複合	
投資対象	世界各国の株式・債券・リート等へ投資を行います。	
商品特性	<ol style="list-style-type: none"> 1. 世界各国の株式・債券・リート等の幅広い資産へ、実質的に投資します。 2. 安定的な資産成長のために、市場環境に応じて機動的な資産配分を行います。 3. 為替変動リスクの低減をはかるため、外貨建資産については、原則として対円で為替ヘッジを行います。 4. 年1回の決算時(1月25日(休業日の場合は翌営業日))に分配金額を決定します。 	
信託金限度額	5,000億円	
信託設定日	平成24年3月30日	
信託期間	無期限	
購入時	購入申込不可日	ロンドン証券取引所、ロンドンの銀行、ニューヨーク証券取引所、ニューヨークの銀行、フランクフルト証券取引所の休業日のいずれかに該当する日
	申込単位	1万円以上1円単位
	購入価額	購入申込日の翌営業日の基準価額
	購入手数料	1万円以上1千万円未満:1.62%(税込)、1千万円以上:1.08%(税込)
	申込コース	一般コース(分配金受取コース)、累投コース(分配金再投資コース)
積立投信	申込単位	【窓口】 3,000円以上1,000円単位 【インターネットバンキング】 3,000円以上1,000円単位 ※ただし、電子交付サービス利用先は、1,000円以上1,000円単位
	申込コース	累投コース(分配金再投資コース)のみ
信託報酬	純資産総額×年1.1704%(税抜1.1200%)程度 【当行配分 年0.324%(0.3%)】 ※運用管理費用は毎決算期末または信託終了のときに信託財産から支払われます。	
換金時	換金申込不可日	ロンドン証券取引所、ロンドンの銀行、ニューヨーク証券取引所、ニューヨークの銀行、フランクフルト証券取引所の休業日のいずれかに該当する日
	換金単位	1口単位
	換金価額	換金申込日の翌営業日の基準価額
	手数料	ありません。
	信託財産留保額	ありません。
決算日	毎年1月25日(休業日の場合は翌営業日)	
受託銀行	三菱UFJ信託銀行株式会社	